



# ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS) IFCELS サマープログラム (引率なし型)



## プログラム概要

ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS) は、英国に所在し、地域研究および開発学等の分野で世界的に有名な教育・研究機関です。世界中からの多くの学生・研究者向けに、学部あるいは大学院における学習・研究の準備のための各種学習プログラム (International Foundation Courses and English Language Studies: IFCELS) を設置しています。政治経済学部では IFCELS サマープログラムの内、語学サポート付きの専門科目コース Subject courses (with English language support) に学生を派遣します。			
プログラム期間	下記、Block から、1 コース (Block2 又は Block 3 のどちらか 3 週間) 又は、2 コース (Block2 と Block3 の両ブロック 6 週間 : 8/3~9/11) を選択できます。 Block 2: 2026 年 8 月 3 日 (月) ~8 月 21 日 (金) Block 3: 2026 年 8 月 24 日 (月) ~9 月 11 日 (金)		
学習科目	【Block 2】「World Literature in London」、又は「Development, Environment, and Changing World Views」のいずれか一つを選択 【Block 3】「Introduction to the Media」、又は「International Relations」のいずれか一つを選択		
語学要件	TOEIC (IP テスト含む) 785 以上、または、TOEFL iBT 76 以上、または、IELTS 5.5 以上 ※英語能力試験の有効期限は、渡航時点で取得から 2 年以内のものであること		
GPA 要件	なし	募集人数	制限なし
費用	<b>参考：【授業料】</b> 2026 年度協定校 HP より ・1 コース (3 週間) 選択の場合 2,310 ポンド ・2 コース (6 週間) 選択の場合 4,160 ポンド ※明治大学からの応募には上記金額より、10%の割引適用予定。 <b>参考：【宿泊代】</b> 2026 年度夏季 : £58.50/1 泊、3 週間大学寮を利用した場合 1170 ポンド 大学寮 (食事なし) の利用申請が可能 ※ (参考) 2026 年 1 月レート 1 ポンド= ¥217.10 で換算した場合、「授業料+宿泊料」 ・1 コース (3 週間) の場合 約 75.6 万円 ・2 コース (6 週間) の場合 約 141.2 万円 <b>学内選考通過後の、協定校への出願、宿舍・航空券の手配等をご自身で行っていただきます。</b> ※協定校の都合により内容が変更となる場合があります。		
ETA(電子渡航認証)やビザについて	<b>イギリスの渡航</b> に際しては、各国政府が ETA(電子渡航認証)での渡航を認めている国籍の方は、所定のウェブサイトやアプリから渡航認証の手続きが必要となります。 <b>【ETA 対象国以外の国籍の方】</b> は、別途ビザの取得が必要となります。各自で手続き方法・費用などを確認し、ビザを取得してください。		
滞在先	大学寮 (食事なし) の利用申請が可能		
協定校の HP	本募集要項は協定校 HP に掲載の 2026 年 2 月時点の情報に基づき作成していますが、協定校の事情により、予告なく内容が変更される可能性があります。プログラムの詳細及び最新の情報は必ず協定校の HP を参照してください。 SOAS IFCELS : <a href="#">SOAS International Summer Programme 2026 International Summer Programme (with English language)   SOAS</a>		
留学後の提出物	・修了証及び Student Performance Report ・留学報告書 (所定書式) ・TOEIC 等、英語能力試験スコアのコピー ・単位認定願		
応募に当たって	応募方法や <b>キャンセル規定</b> を含め、 <b>共通募集要項</b> を熟読の上、応募するようにしてください。		

### ◆参加者の声◆

- ・寮には SOAS 正規生・大学院生など、国籍や年齢などの異なる様々なバックグラウンドを持つ者が集まっており、そこでの交流は興味深かった。寮・大学付近は交通の便もよく、またレストランやスーパー、薬局など日用品を買うお店も揃っているため非常に生活しやすかった。
- ・寮の設備がやや古く、少し戸惑うことはありましたが、それ以外に特に大きな問題はありませんでした。授業に関しては、春学期に履修した ACE の授業での経験のおかげで、留学前の想像よりは難なく乗り越えられたと感じています。
- ・英語だけでなく、世界史の知識や世界情勢についてニュースなどを見て事前に学ぶべきだったと思った。英語力を鍛えたりグローバル知識を付けることができたのはもちろんのこと、短い期間でいかにロンドンの生活を充実させられるかを考える計画力や、慣れない海外で安全に過ごす危機管理能力をつけることができ良かった。
- ・Meiji NOW 寄稿記事 [「イギリス短期留学で国際関係学を学ぶ！自分に向き合うきっかけになり、次は長期留学に挑戦」](#)

